



2013-2014 年度
国際ロータリーのテーマ

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

2013-2014 Rotary International District 2760

10月



ガバナーメッセージ

ガバナー 田中 正規

◀シドニー・オペラハウス

ロータリーは5大奉仕となりましたが、第2部門に会員の基盤であり条件となる職業奉仕があります。私たちにとって職業分類は重要であり、ロータリーにおける自分の看板のようなものです。(しかしながら、本年4月にシカゴで開催された規定審議会で、「子供の世話または配偶者の仕事の手伝いのために仕事を中断した人、または同じ理由で仕事をしたことの無い人を正会員として認める」ことになりました。) 職業奉仕を取り去れば、ロータリーは単なる地域の奉仕団体、人道支援団体となってしまいます。職業奉仕から倫理を取り去れば、完全にその意義が失われてしまいます。

奉仕する者は、行動しなければなりません。職業奉仕は実利的なものであり、精神的や倫理的運動ではありません。つまるところ、職業奉仕の実践の結果、事業が発展し、そして、その企業の職業倫理が高揚することです。

2013-14年度RIテーマは Engage Rotary Change Lives です。このテーマはアーサー・フレデリック・シェルドンの第2標語 He Profits Most Who Serves Best と同じ意味であることを、広島で行われた世界平和フォーラムに来日したロンバートンRI会長から直接聞いた同期のガバナーから教えてもらいました。まさに職業奉仕を実践できる年度です。

要するに、ロータリアンとしては、まじめに一生懸命仕事をして、他人の仕事の価値も認め、同時に自分の職業上の腕を社会に役立てることです。その際の手法は、奉仕の理念を目標に、第1標語、第2標語を胸に秘め、四つのテストを秤として、八つの行動規範にもとづいて行うことです。

何度も言いますが、ロータリーは、このように職業奉仕という奉仕活動を強調しています。これが他の奉仕団体と異なることだと言われています。



職業奉仕月間によせて

地区職業奉仕委員会 委員長 村井 總一郎

10月は職業奉仕月間です。職業奉仕委員長の皆様には、8月の地区内職業奉仕委員長会議に多数ご出席いただき有難うございました。その場でもお話ししました通り、職業奉仕は職業と言う利己と、奉仕と言う利他というベクトルの向きが違う言葉で出来ているので、理解が難しいと言われていています。しかし職業奉仕を提唱したシェルドンが示したように、奉仕とは広い概念でサービスと捉えることが、職業奉仕の理念の入り口だと思います。相手への思いやりの心を持って、顧客の満足度を高めるサービスに心がけることが、企業の発展に繋がるわけです。そしてそのサービスの実践の中で倫理観を高めて行くことだと言われていています。それは、『最もよく奉仕するもの最も多く報われる』というシェルドンの言葉の意味通り、それぞれの職業を通じて良質な奉仕をすることで、会員自身や会員企業が報われるというシンプルなもので、その中に倫理観を高める運動を持ちこみ、同業者と共に社会に貢献して行こうと言うものです。

職業奉仕の第1歩は例会に出席し、職業について語り合い、発想の交換を行い、4つのテストで倫理観を高めることから始まります。月間では例会の場で職業奉仕について語り合い理解を深めて頂きたと思います。地区職業奉仕委員会では、職業奉仕月間に皆様の例会が有意義に開催できますよう、可能な限りお手伝いをさせていただきます。今後とも地区職業奉仕委員会の活動に、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



米山月間によせて

地区米山奨学委員会 委員長 伊藤 敦夫

日頃は米山奨学事業に対しまして、大変暖かいご理解とご協力、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。現在までに121ヶ国と地域から、17,545人の米山奨学生を全国でお世話いただき御礼申し上げます。

米山記念奨学会とは、1952年、日本で最初のロータリークラブを創立した米山梅吉氏の功績を記念して、東京ロータリークラブが米山奨学制度を設立し、翌年、米山基金として募集を開始、1957年9月に日本国内全クラブの合同事業としてロータリー米山記念奨学委員会が結成され全国組織となりました。その後、月にタバコ一箱を節約してを合言葉に寄付金を募る運動がスタートしたということでもあります。

優秀な外国人留学生を支援し、世界平和の創造と維持に貢献し、将来世界を日本を結ぶ懸け橋として、経済的支援だけでなく、精神面でも支えながら、心のケアに配慮されているのが、世話クラブ、カウンセラー制度の特徴であります。私が望むことは、カウンセラーは特別な存在であります、カウンセラー同様クラブメンバー全員が日本の父であり母であって欲しいと思います。

この米山奨学事業は、日本のロータリアンとして大いに胸を張って誇れる国際親善と世界平和の事業であると思います。事業創立から60年の歳月がながれましたが、民間外交として世界に平和の種子を蒔くという米山奨学事業の使命は一貫して変わっていません。残念な事に近年ロータリアンが10万人から8万8千人にまで減少、これに伴ない皆様からの愛の浄財も減少しています。昨年までは年間約800人の奨学生を全国で支援して参りましたが、今年度からは約700人に減りました、とても残念なことだと思います。

そこで皆様をお願いする事は、この米山事業を継続するに当たり、一人平均2万円が必要となります。ロータリアンの皆様のご協力をお願い致します。

最後にロータリー米山記念奨学事業は皆様のご寄付によって支えられています。日本の文化、日本人の心を世界各国からの留学生に伝え、世界平和と発展に貢献するこの米山記念奨学事業に、ぜひロータリアンの皆様のお力を、ご支援をお願いいたします。



地区内職業奉仕委員長会議

地区職業奉仕委員会 副委員長 早川 和男

8月23日(金)12時45分から名鉄ニューグランドホテルにて地区内職業奉仕委員長会議を田中正規ガバナー、梅村憲一ガバナー補佐、榊原勝俊地区幹事、岩瀬正範地区副幹事出席のもと地区内72クラブの職業奉仕委員長の参加を頂き開催致しました。

田中ガバナー、梅村ガバナー補佐、村井總一郎地区職業奉仕委員長の挨拶の後、村井委員長から「ロータリーの職業奉仕について」という基調講演があり、職業奉仕はロータリーにとって樹の幹になっている重要な部門であるということ、またシェルドンの提唱した職業奉仕の理念の解説、職業奉仕における倫理の基礎としての4つのテストの解説が行われました。次に、早川副委員長から講演があり、その後グループディスカッションについての説明をしました。

会議の後半は参加者がグループに分かれ、その中からリーダーを選び、各クラブ委員長の自己紹介や本年度の職業奉仕月間で行うプログラムについてグループディスカッションを行い、その後各グループの代表者からの報告が述べられ、短い時間ではありましたが大変有意義な会議になりました。

その後榊原地区幹事による講評をいただき、最後に岩瀬副幹事による閉会挨拶により16時に終了しました。

資料としての本2冊を、各委員長に配布しましたので、ぜひとも職業奉仕月間に活用していただき、意義ある職業奉仕月間にさせていただきたいと思っております。





2013年度地区内クラブ研修・情報委員長会議

地区研修委員会 委員長 関口 宗男

- ◎日 時 2013年8月29日 14時～17時
◎場 所 名鉄グランドホテル 11階 柏の間

田中正規ガバナー出席のもとクラブ研修・情報委員長会議を“入りて学び、出でて奉仕せよ”のテーマのもと開催いたしました。今回は近藤雄亮カバナーエレクト・松前憲典パストガバナー・榊原勝俊地区幹事そして、委員長として加藤陽一ガバナーノミニーの参加をいただきました。

1. 講演は講師のR I 2770地区パルトガバナー・R L I日本支部委員の中村靖治様に講演タイトル「ロータリーを理解しよう」サブタイトル“クラブ研修の必要性”を講演いただきました。
2. 出席者に10グループに分かれてディスカッションテーマ「一般会員に対する研修会」をR L I方式のワークショップを实践体験してもらいました。

《研修委員会の設置》

研修委員会を設置されたクラブが増えてきました。情報委員会を変更されたりして、各クラブに研修委員会を設置してください。

《フォーラムの開催》

今回の研修会は各クラブでロータリーをテーマに小グループに分かれて、フォーラムを開催していただくためのリーダー体験でした。昨年の研修会そして、R L I受講者と各クラブにリーダーが増えてきました。入会3年未満・5年未満等研修会の開催をしてください。地区研修委員会もお手伝いいたします。

《各クラブの研修状況》

12-13年度各クラブ内研修状況のアンケート結果をお知らせします。



12-13年度クラブ内 研修実施報告

クラブ協議会略

尾張	クラブ名	全員研修	内容(奉仕略)	選抜勉強会	方式
1	半田	卓話	米山		
		卓話 6回	R情報		
2	常滑 欠席	フォーラム 2回	情報・RILA	新会員	
3	東海	卓話 4回	米山・R財団・R情報・環境保全		
4	東知多 欠席				
5	半田南	卓話 2回	米山・R財団		
6	知多	卓話	地区研修委員	新会員 2回	円形
7	大府 欠席	卓話	R財団		
		フォーラム 4回	10周年・例会について		
8	一宮	卓話	R財団・青少年交換		
		フォーラム			
9	津島			新・3年未満会員	
10	尾西				
11	一宮北	アッセンブリー 6回	50周年		
12	稲沢	卓話	米山	新会員	対面
		バスト会長卓話	9回 16人		
		グループ別 2回	会員増強		
13	あま	卓話 6回	米山・R財団・社会・国際		
		フォーラム 3回	会員増強・職業・雑誌		
14	名古屋清須	委員会別討論会		新会員 2回	RLI方式
15	尾張中央	卓話 3回	米山・R財団・新世代	新・3年未満会員 2回	円形
16	一宮中央	卓話 2回	R財団		
17	瀬戸	ファイヤーサイド	ガバナー輩出	新会員 5回	
		フォーラム 4回			
18	犬山	卓話 2回	米山・財団	新会員	
		フォーラム	環境保全		
19	江南	なし			
20	小牧				
21	春日井 欠席				
22	尾張旭	卓話 4回		新会員 2回	角型
		フォーラム 7回			
23	名古屋空港			新・3年未満会員 2回	
24	瀬戸北			新会員 5回	入会前ガイダンス
				新・3年未満会員	円形
25	岩倉 欠席	卓話 3回	職業・米山・R財団		
26	名古屋城北	卓話 2回	米山・R財団	新会員	対面
27	愛知長久手	卓話 3回	米山・国際・地区	研修会	

三河	クラブ名	全員研修	内容(奉仕略)	選抜勉強会	方式
52	豊橋	卓話	米山	家庭集会 5回	
		フォーラム 5回			
53	蒲郡			新会員	円形
54	豊橋北	フォーラム 6回			
55	豊川	卓話 4回	米山・職業・最終例会	新会員 2回	円形
56	田原	卓話 6回	会員増強・国際・新世代・R財団	新会員	円形
57	豊橋南	卓話	R財団		
		フォーラム 6回	理事会・新世代・職業・R財団・国際・社会		
58	新城	卓話 6回	新世代・米山・職業・R財団・国際		
59	渥美				
60	奥三河 欠席	卓話	ボランティア		
			郡内研修		
61	豊川宝飯	卓話	ロータリーのSNS活用	新会員	円形
62	豊橋ゴールデン	フォーラム 5回		新会員 3回	口型
		インフォマティクス5回	会員の店	インフォメーション2回	対面式
63	田原ハシフィック				
64	豊橋東	卓話 2回	R財団・米山	3年未満	円形
65	岡崎				
66	豊田 欠席	フォーラム 12回	新世代・会員増強・米山学友	新会員 4回	円形
			R財団・IAC・研修・青少年交換・識字率向上・国際・環境保全・大震災P		
67	岡崎南	卓話 2回	米山・R財団	3年未満	円形
68	豊田西			新会員 4回	
69	岡崎東	会長挨拶 34回	R情報	新会員 2回	
				5年未満	
70	豊田東	フォーラム 2回	会員増強・R情報	新会員	円卓
71	岡崎城南	卓話 4回	R財団・リーダーシップ・レールとマナー・E-クラブとSNS		
72	豊田三好			新会員	
73	豊田中				
74	刈谷	卓話 2回	R財団・識字率向上	新会員	
75	安城	卓話	情報	3年未満	
76	西尾	卓話 2回	青少年・R財団	新会員	
77	碧南				
78	西尾一色 欠席			新会員	
79	高浜	フォーラム			
80	知立	卓話 3回	米山・R財団・R情報	新会員 3回	円形
81	西尾KIRARA	卓話	R財団		
		フォーラム 5回	会員増強・職業・国際・RYLA・クラブ		
82	三河安城	卓話 2回	新世代・R財団	3年未満	円形

名古屋	クラブ名	全員研修	内容(奉仕略)	選抜勉強会	方式
28	名古屋	卓話 2回	米山・財団	新会員 13回	
				フォーラム 2回	30人
29	名古屋西	卓話	国際	新会員 6回	円形
30	名古屋南			新会員 4回	円形
31	名古屋みなと			新会員	円形
32	名古屋東南 欠席			新会員	RLI
33	名古屋中			新会員 ?回	会議形式
34	名古屋瑞穂	卓話・懇談会	中村リーダー	新会員・若手会員	円形
				五大奉仕・中堅会員	円形
35	名古屋大須	卓話 3回	社会・会員増強		
		グループ別	職業(ワークシヨップ)		
36	名古屋栄	卓話		新会員オリエンテーション	円形 3回
				新会員	会議形式
37	名古屋名南			3年未満会員	対面
38	名古屋名駅			新会員	
39	名古屋丸の内	合同例会(みらい)	中村リーダー	Rミーティング 5回	円形
40	中郵名古屋みらい				
41	名古屋北	卓話 3回	青少年交換・米山・R財団	新会員 2回	
42	名古屋東			新会員	コ型
43	名古屋守山				
44	名古屋和合	卓話	米山	新会員	円形
45	名古屋名東	卓話 3回	米山・R財団・研修情報	新会員	
		卓話	中村リーダー		
46	名古屋名北	卓話	米山	新会員	対面
47	名古屋千種				
48	名古屋昭和	卓話 5回	会員増強・新世代・R財団・国際・雑誌広報		
49	名古屋錦	フォーラム 3回		新会員	
50	名古屋東山	卓話 3回	R財団・米山・広報雑誌	新会員 2回	円形
51	名古屋葵	卓話 2回	CAPNA・社会		
		フォーラム			



2013-2014年度 地区青少年サミット(地区内クラブ青少年奉仕委員長・拡大会議)報告

地区青少年奉仕委員会 委員長 秋田 敬治

ガバナーを始め特別出席者の皆様、79RCの会長・幹事・青少年奉仕委員長の皆様、青少年奉仕関連地区委員会委員の皆様、そしてIAC・RAC・RYLA学友会・青少年交換のロータリーファミリーの皆様には、ご家族を含め300名弱のご参加を頂き誠にありがとうございました。

青少年奉仕の4つのRI常設プログラムが、この地区でどのように実践されているのか？直接関わりの少ない皆様方にもご理解頂き、今後の青少年奉仕に関わる活動の参考にして頂ければと考え、地区内広報活動の一環として開催致しました。田中ガバナーのご挨拶の後、青少年奉仕の4委員会の活動報告を、主にロータリーファミリーからさせて頂きました。

1. インターアクトクラブ「第24回年次大会」ホスト校・阿久比高校・磯部会長より報告 相互の活動内容の理解と啓発を狙い、15IACの活動を発表 昼食を兼ね43グループで交流会
「第26回海外派遣研修」光ヶ丘女子高校・谷口先生、豊田高専・河合代表、千種高校・寺社下副代表より事前研修会、壮行会と研修地パースでのホストファミリー・RC・IACとの交流内容を報告(DVD上映) 国際理解促進とオーストラリアとの国際親善に寄与
2. ローターアクトクラブ 河合地区RA代表より前年度地区活動「地区事業・エアポートウオークでの献血活動」「海外研修・台湾での現地アクターとのHIV予防キャンペーン」鏡味前地区RA代表より「インドポリオワクチン投与・NID活動」豊橋RAC笠間さん「広島・世界平和フォーラム」参加報告
3. RYLA 前年度RYLAセミナー富田実行委員長・田原RCより報告(DVD上映)
第22回ホスト常滑RC村田会長挨拶・常滑市PR、伊那実行委員長より受講生募集のお願い
4. 青少年交換 派遣帰国生(吉田・鈴木・野口・狩野・岡村・河田・遠山)女性7名より派遣先国でのホームステイ、学校、RC、地域との関わりをパワーポイントで報告、一人ひとりの成長度合いが会場全体に伝わり 好評! 岡田委員長より「ホストファミリーバンク登録」のお願い

以上の4委員会の事業成果と努力を繋ぐいろいろな試みが考えられると思います。例えばRACはIACを継続するものと考え、地区内RACとIACが共同で親睦・奉仕事業を企画し、交流の機会を継続的に設け、互いがよく理解し合えば、IAC卒業生をRACの新入会員として受け入れることも、もっと可能性が広がるのではないのでしょうか。最終的には、彼らが将来、ロータリーの良き理解者となり、願わくば優秀なロータリアンとなってくれることを望むものであります。

青少年に対し熱い思いのある皆様方と貴重な時間と空間を共有できたことを幸いに思います。ご参加頂いた皆様方に感謝申し上げます。尚、アンケート結果は必ず次回に反映させて頂きます。



田中ガバナー挨拶



IAC 谷口顧問+
海外派遣研修団正副代表



河合地区 RA 代表報告



地区青少年交換岡田委員長
+帰国留学生7名

地区青少年交換委員会2013-2014年度 第1回オリエンテーションを開催



2013年8月24日(土)、25日(日)の2日間に渡り、犬山国際ユースホテルにおいて、本年度第1回オリエンテーションを、地区青少年交換委員会主催にて、開催いたしました。出席者は、田中ガバナー、近藤ガバナーエレクトをはじめ、地区RC役員5名、地区委員会9名オブザーバー参加ロータリアン2名、本年度8月に来日したばかりの外国人留学生8名、8月3日(土)に実施した選考試験に合格した8名の派遣候補生、1年間の海外留学を無事終了し、帰国してきた7名の帰国生、それとオリエンテーションのお手伝い役として参加した青少年交換学友のメンバー6名の総勢45名のYEファミリーを迎えて、にぎやかで若々しい青少年を対象とした2日間の中身濃いオリエンテーションを実施いたしました。

オリエンテーション開会式では、外国人留学生に向けて、田中ガバナーから、流暢な英語のスピーチをやさしく厳しく1年間この地区で留学生活を送る心構えも含めて披露されていた話と来年は本年度の田中ガバナーに負けなくらいの英語のスピーチを披露すると、ユーモアまじえたスピーチで、会場が笑顔に包まれました。

その後、本日初顔合わせの学生たち全員が緊張感いっぱいの面もちで自己紹介をし、オリエンテーションがスタートしました。

オリエンテーションでは、3つのグループに分かれ、次年度の派遣候補生グループ8名ロータリークラブの説明から始まり、留学のために必要であるロータリーの世界共通書類作成の手順の指導を行いました。

また、世界5ヶ国(アメリカ、カナダ、スイス、フィンランド、フランス)から、来日したばかりの外国人留学生グループ8名には、当地区にて1年間留学生活を送るにあたっての守らなければならないものの指導等に力を入れて説明をしました。

最後に1年間留学をし、帰国してきた帰国生には9月1日(日)開催される新世代サミットでの帰国報告会を実施するにあたってのスピーチ内容の検討確認を行ないました。

夕食時には、それぞれ打ち解け合った学生とのウェルカムパーティー、屋外での花火の打ち上げなど、お楽しみイベントもあり、厳しいなかにも和気あいあいのなか2日間のオリエンテーションのスケジュールを終了しました。

青少年交換委員会では、これから1年間に渡り、10回ほどのオリエンテーションを企画しており派遣候補生には、当地区を代表して留学する学生としての心構えまでの指導を予定しています。

日本での留学生活が始まった外国人留学生達は本年度ホストして頂くクラブの事業は勿論、地区主催の事業にも参加してまいります。

彼らを見られたら声をかけてあげてください。当地区のロータリーファミリーの一員です。暖かく1年間彼らを見守っていただきますよう、お願い申し上げます。オリエンテーション開催の報告とさせていただきます。





ロータリーのイメージとブランド認知のために

地区総務委員会 八神 基

RI 戦略計画に示されている優先項目の第1 = “ロータリーのイメージとブランド認知” に沿った事業が、来月2～4日に当2760地区で開催されます。名古屋和合RC. が主催幹事クラブの「ワールド・フード+ふれ愛フェスタ」です。この事業は、今年度より“公共イメージ補助金(PI補助金)”と名称変更されたRIの補助金事業です。この事業は、ロータリーの使命を多くの人々に伝え、ロータリーの公共イメージを高めることがその目的です。各国各地区から寄せられた多くの申請の中から特に選ばれた意義ある事業です。地区の会員あげてこの成功を支えましょう。

奉仕活動のあり方がI serve から We serve への流れとなってきたように、北米では奉仕資金を集めるバザーやパーティ、イベント等は一般的となり、その結果、多くの市民がロータリーの活動に触れるようになりました。こうした認知度の向上はそのまま会員増強にも役立っています。日本ではロータリーのブランドイメージは高いものがありますが、むしろその高さゆえにロータリーの組織や活動に対する認知度や理解度は低く、一般市民との距離は離れたままです。その1つの指標が会員数の減少です。ここ15年ほど漸減が続き、今や9万人を割るまでに減少しています。前年度こそ田中RI会長の呼びかけで減少幅を抑えることが出来ましたが、この先大きく回復することは期待できません。そこから見えてくることは、今回のRIからのPI補助金の満額回答は、日本における会員数の回復へのRIの期待が込められているような気がします。広く一般市民を巻き込んだチャリティーイベントを通してロータリーをPRすることは将来の会員増強に役立つと考えます。これは欧米で実証されてきたことです。ロン・バートンRI会長の今年度のテーマ“Engage Rotary, Change Lives”に沿えば、ロータリーを实践することがロータリーブランドの認知・向上に繋がることでしょう。



企画概要

- 事業目的
 - ① チャリティーイベントの収益金を奉仕事業(カンボジアの簡易水道施設建設)資金に充てる。
 - ② ロータリークラブの活動を広く一般の市民にPRして、ロータリーの公共イメージを高める。
- 事業名称

『ワールドフード+ふれ愛フェスタ』
- 開催日時

2013年11月2日(土)・3日(日)・4日(月祝) 10:00～17:00
- 会場

名古屋・栄 久屋大通公園「もちの木広場～さかえ川一帯」
- 主催

ワールド・フード+ふれ愛フェスタ実行委員会
(幹事クラブ 名古屋和合ロータリークラブ)
- 協賛

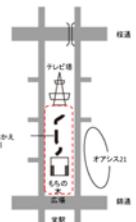
国際ロータリー第2760地区
- 協力

国際ロータリー 本部:シカゴ (ロータリー公共イメージ補助金事業)
- 後援

名古屋市、中華人民共和国駐名古屋総領事館、
名古屋ブラジル総領事館、名古屋ベルギー共和国総領事館、
名古屋カンボジア王国名譽領事館、名古屋カナダ総領事館ほか
- オフィシャルHP

<http://www.nagoysa-wago-rc.org/>
- お問い合わせ

(専用HP現在開設準備中)
ワールドフード+ふれ愛フェスタ事務局
TEL 052-523-1998
E-mail wago-rc@infonia.ne.jp



Copyright © 2013 Rotary Club of Nagoya-Wago All Rights Reserved

第1回被災高校生委員会報告

被災高校生委員会 委員長 本多 満

- ◎日 時 平成 25 年 9 月 2 日 (月) 15:00 ~ 16:00
- ◎場 所 豊島ビルガバナー事務所会議室
- ◎出席者 田中ガバナー、加藤ガバナーノミニー、柳澤直前地区幹事
 パストガバナー補佐 (杉浦、服部、小原、大橋、松井、本間)
 委員会スタッフ (本多、浜、岡本、笹野、池戸、各務、松田)

柳澤直前地区幹事挨拶 1年間の委員会活動を振り返り、委員会の各位の協力、各 RC の支援によって充実した活動になったことについて、感謝を述べられました。本事業は奨学生が卒業するまでの3年間にわたり続くため、委員会の皆様に引き続き協力をお願いされました。

田中ガバナー挨拶 本事業は 2520 地区、2760 地区の 2 つの地区の協力により行われ、東日本大震災で被災した高校生の勉学する環境を、両地区の RC メンバーがサポートする事業で大変意義のある事業です。当委員会が事務局としてしっかりとした事業になるよう努力することを願っていますと述べられました。

事業報告 本多委員長より 2012-13 年の委員会事業 (設立、募金活動、奨学生の選考 (二戸 RC)、2 地区の合同会議、被災地 RC 訪問) について資料にもとづき説明されました。また松田会計担当委員より、委員会経費、寄付金の会計について説明されました。

2013 - 14 年事業計画について本多委員長より心の交流事業、奨学金の配布 (3 回目) について説明されました。委員との意見交換の中で、手紙の回答が少ないことについて、増やす方法についてアイデアの意見交換をしました。二戸 RC をはじめとしたサポート RC とも意見交換をして手紙の数を増やすことに方法を考えることになりました。また RC 間の交流については 2520 地区の地区大会に参加し合同会議と RC 訪問をすることを試案として話されました。奨学生との交流は二戸 RC との意見交換中で、どのような形で可能となるかを検討することも話されました。

次回は 11 月末頃に開催することになりました。



第1回被災高校生委員会報告 ②

被災高校生 支援プロジェクト

第二五二〇地区
岩手県・宮城県
第二七六〇地区
愛知県



合同会議では、生徒の母親の手紙を披露

第二五二〇地区と第二七六〇地区による「東日本大震災被災高校生支援プロジェクト合同会議」を四月二〇日、盛岡市で開催しました。当時の両地区ガバナーの話し合いの上、協同事業として今年四月から三年間の計画で始まったものです。内容は、東日本大震災で被災し、経済的な支援を必要とする高校進学希望の生徒に対する三年間の奨学金支援と、顔の見える支援（心の交流）の二本柱から成り立っています。

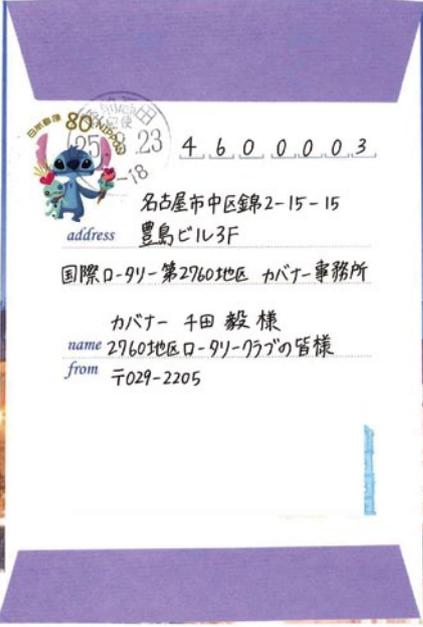
前年度は第二五二〇地区内の高校に進学した三四人に、三年間で各一・一五万円（月三万円、入学支度金七万円）を支給し、顔の見える支援として、第二七六〇地区のロータリークラブから励ましの手紙を送り、生徒は学校生活などを伝える手紙を年一回程度送ることになっていました。どのクラブがどの生徒を支援しているか、手紙のやり取りで互いの顔が見える仕組みです。

第二五二〇地区の窓口となる二戸ロータリークラブと被災地のサポートロータリークラブ・六クラブでは奨学金の支給、生徒のサポートを担当。地元中学校や高校、教育委員会など学校関係者の協力も得ました。合同会議では生徒の母親の手紙が披露され、一同感激すると同時に、この事業の意義を感じました。

また、第二七六〇地区からアメリカの高校に留学している青少年交換学生・岡村可奈子さんが事業に賛同し、通学する高校のクラスメートに呼びかけ一五人から励ましの手紙を集めました。当日、サポートロータリークラブから奨学生に届けることができ、本事業の柱の一つである「心の交流」にふさわしいエピソードとなりました。

（名古屋東RC 本多清・記）

ロータリーの友 9月号掲載記事



4 6 0 0 0 0 3
名古屋市中区錦2-15-15
address 豊島ビル3F
国際ロータリー第2760地区 ガバナー事務所
カバナー 千田 毅様
name 2760地区ロータリークラブの皆様
from 〒029-2205

2760地区ロータリークラブの皆様へ、
先日は、大きな紙お礼ありがとうございました。
早いもので高田高校に入学して半年が経ちました。
高校で新しい友達もでき、毎日楽しく生活しています。
部活は、陸上部のマネージャーをしています。マネージャーは、とても大変ですが選手の記録が伸びるととても嬉しく一緒に喜んでしまいます。
部活動でも学校生活でも充実した毎日を送っています。
勉強では、欠点も多く大変ですが予習復習をしっかりと行っています。
今は、苦手な理数を頑張っています。中学校とは進むスピードが早く大変です。ですが、私は大学進学を考えているので毎日集中して取り組んでいます。

8月31日、9月1日に高高祭という行事があります。今は高高祭の合唱コンクールに向けて合唱練習を頑張っています。初め合唱曲として歌う曲でいろいろと苦戦していますがいい合唱となるように頑張ります。

今回は本紙に大きな紙お礼、ありがとうございました。
これからもご支援、よろしくお願ひします。

高田高校 偉

We are happy in every respect. Very wonderfully and more pleasantly.

被災高校生からの手紙



第1回被災高校生委員会報告 ③

被災高校生支援確認表

		会員数	目標金額	寄付金額	※献方法	リーダー	入金日 (1回目)	入金金額	入金日 (2回目)	入金金額
南尾張	半田	65	270,000	264,888	A	手島 寿宏	1/23	264,888		
	常滑	44	180,000	180,000	A		2/13	180,000		
	東海	52	198,000	198,000	B	坂野 公俊	8/3	66,000	8/1	66,000
	東知多	23	90,000	180,000	A	高津 忠男	12/7	108,000		
						(周年事業)	6/7	845,915	*	
	半田南	43	180,000	180,000	B	沢田 信	1/11	60,000		
	知多	22	90,000	90,000	B	竹内 功成	2/20	30,000		
	大府	17	72,000	72,000	A	寺田 諭	1/16	72,000		
計	266	1,080,000	1,164,888				1,626,803		66,000	
西尾張	一宮	89	612,000	1,080,000	B	伊藤 幸一	1/22	360,000	8/8	360,000
	津島	72	486,000	1,080,000	A	滝川 林一	1/28	1,080,000		
	尾西	21	144,000	216,000	A	森 信一郎	1/23	216,000		
	一宮北	39	270,000	432,000	A	原田 敬生	1/9	432,000		
	稲沢	54	378,000	1,080,000	B	小島 洋一	1/23	360,000		
	あま	81	558,000	1,080,000	B	真木 伸一	1/16	360,000		
	名古屋清須	33	234,000	558,000	A	星野 清久	1/21	540,000		
	尾張中央	35	234,000	234,000	A	松尾 晋吉	1/29	234,000		
	一宮中央	47	324,000	324,000	A	伊藤 恒二郎	12/27	432,000		
計	471	3,240,000	6,084,000				4,014,000		360,000	
東尾張	瀬戸	59	396,000	396,000	B	梶野 輝雄	1/25	132,000		
	犬山	60	450,000	450,000	B	宮岡 克年	12/12	150,000	8/29	150,000
	江南	50	324,000	100,000	B	安藤喜代司	11/21	100,000		
	小牧	36	234,000	234,000	B	鈴木 文勝	1/31	78,000		
	春日井	51	324,000	324,000	A	名畑 豊	8/23	324,000		
	尾張旭	30	198,000	198,000	A	井田 武憲	12/14	198,000		
	名古屋空港	55	360,000	360,000	B	串田 正克	12/5	120,000	8/6	120,000
	瀬戸北	69	468,000	468,000	B	梅村 邦雄	10/5	156,000	8/28	156,000
	岩倉	18	126,000	126,000	B	檜木 治幸	1/22	42,000		
	名古屋城北	32	216,000	216,000	A	穂積 良治	9/5	216,000		
						(IM余剰金)	5/7	563,730	*	
愛知長久手	21	144,000	144,000	B	安田 茂樹	1/25	48,000			
計	481	3,240,000	3,016,000				2,127,730		426,000	
西名古屋	名古屋	190	1,278,000	1,080,000	B	水野 一樹	1/25	360,000		
	名古屋西	102	684,000	1,080,000	B	伊藤 彰彦	10/26	360,000	7/26	360,000
	名古屋南	120	810,000	1,080,000	B	吉川 公章	8/27	360,000	7/25	360,000
	名古屋みなと	71	468,000	1,224,000	B	渡辺 健吉	1/23	408,000		
	名古屋東南	81	540,000	1,080,000	B	藁谷 喜世志	9/28	360,000	7/30	360,000
	名古屋中	133	882,000	1,080,000	B	籠橋 美久	1/29	852,000		
	名古屋瑞穂	67	450,000	1,080,000	C	高須 洋志	11/29	195,000	7/25	180,000
	名古屋大須	60	414,000	1,080,000	B	小澤 幸男	10/5	360,000		
	名古屋栄	81	540,000	1,080,000	B	古川 聡一	1/25	1,080,000		
	名古屋名南	63	414,000	1,080,000	B	山本 郁矢	9/13	360,000	8/21	360,000
	名古屋名駅	88	594,000	1,080,000	B	神野 重行	12/20	360,000		
	名古屋丸の内	46	306,000	720,000	B					
	中部名古屋みらい	28	180,000	360,000	B	田島 陽介	1/18	360,000	8/29	120,000
	計	1,130	7,560,000	13,104,000				5,415,000		1,740,000
小計	2,348	15,120,000	23,368,888				13,183,533		2,592,000	



第1回被災高校生委員会報告 ④

		会員数	目標金額	寄付金額	支払方法	リーダー	入金日 (1回目)	入金金額	入金日 (2回目)	入金金額
東名古屋	名古屋北	86	720,000	720,000	B	尾関 孝英	2/5	480,000	8/21	240,000
	名古屋東	87	1,080,000	1,080,000	B	林 雅史	1/22	360,000		
	名古屋守山	53	450,000	540,000	B	鶴飼 健太郎	8/22	180,000	7/25	180,000
	名古屋和合	99	828,000	1,080,000	C	横井 辰幸	1/23	180,000	8/9	180,000
	名古屋名東	58	486,000	486,000	B	米山 郁生	11/28	162,000		
	名古屋名北	38	324,000	540,000	A	小關 敏光	12/6	540,000		
	名古屋千種	42	360,000	360,000	B	竹内 克豊	11/29	120,000		
	名古屋昭和	47	396,000	396,000	B	横田 幸三	1/8	132,000	7/30	132,000
	名古屋錦	31	252,000	252,000	C	石井 好子	1/17	42,000	8/5	42,000
	名古屋東山	36	306,000	612,000	B	平下 三郎	8/31	204,000	8/2	204,000
	名古屋葵	25	198,000	198,000	B	石原 彰久	9/27	66,000	8/8	66,000
	計	602	5,400,000	6,264,000				2,466,000		1,044,000
東三河	豊橋	121	702,000	702,000	B	松坂 良太	8/29	234,000		
	蒲郡	58	342,000	342,000	B	本多 英夫	9/28	114,000		
	豊橋北	85	486,000	486,000	A	佐久間 武美	1/18	486,000		
	豊川	70	396,000	396,000	C	竹内 幹尚	1/24	66,000	7/26	66,000
	田原	45	270,000	270,000	A	大河 直樹	9/13	270,000		
	豊橋南	60	342,000	342,000	B	縣 保彦	8/10 9/28	114,000	7/31	114,000
	新城	47	270,000	270,000	B	権田 まゆみ	12/5	90,000	7/29	90,000
	渥美	32	180,000	180,000	B	青山 房生	12/18	60,000		
	奥三河	15	72,000	72,000	B	東野 和敏	1/25	72,000		
	豊川宝飯	56	324,000	324,000	B	大木 健市	1/25	108,000		
	豊橋ゴールドン	64	378,000	378,000	B	梅田 英樹	9/28	126,000	7/24	126,000
	田原パンフィック	57	324,000	324,000	B	河合 成幸	1/30	108,000		
	豊橋東	41	234,000	234,000	A	中村 成人	1/7	234,000		
計	751	4,320,000	4,320,000				2,082,000		396,000	
西三河中	岡崎	96	612,000	612,000	B	岩月 一郎	1/31	204,000	7/25	204,000
	豊田	82	558,000	558,000	A	河木 照雄	8/24	558,000		
	岡崎南	95	630,000	630,000	B	高橋 賢司	10/2	210,000	7/29	210,000
	豊田西	98	648,000	648,000	B	金山 明史	1/31	216,000		
	岡崎東	61	414,000	414,000	A	畔柳 秀幸	1/18	414,000		
	豊田東	76	522,000	522,000	B	矢頭 功生	10/19	174,000	7/26	174,000
	岡崎城南	72	486,000	486,000	B	牧野 正高	12/11	162,000		
	豊田三好	20	144,000	144,000	B	鬼頭 信和	10/16	48,000		
	豊田中	44	306,000	306,000	B	鈴木 純子	10/9	102,000	8/9	102,000
計	644	4,320,000	4,320,000				2,088,000		690,000	
西三河	刈谷	89	522,000	522,000	A	野村 紀代彦	1/18	522,000		
	安城	56	342,000	342,000	A	大見 宏	11/26	342,000		
	西尾	76	468,000	468,000	A	杉田 明弘	1/18	468,000		
	碧南	71	432,000	432,000	A	加藤 良邦	1/31	432,000		
	一色	32	180,000	180,000	B	山下 保彦	11/29	60,000	8/6	60,000
	高浜	33	180,000	180,000	A	小笠原 芳夫	9/14	180,000		
	知立	61	378,000	378,000	A	隅田 正之	8/31	378,000		
	西尾KIRARA	59	360,000	360,000	A	青山 弦八	1/21	360,000		
	三河安城	61	378,000	396,000	A	杉山 敏幸	1/31	396,000		
	計	538	3,240,000	3,258,000				3,138,000		60,000
小計	2,535	17,280,000	18,162,000				9,774,000		2,190,000	
合計	4,883	32,400,000	41,530,888				22,957,533		4,782,000	



ガバナー公式訪問 ①

開催日 2013年8月19日(月) **報告者** 豊田西RC 会長 佐藤 仁功
参加クラブ 豊田西RC (ホスト)・豊田三好RC **幹事** 古井 弘二

豊田西ロータリークラブのホストにて、名鉄トヨタホテルに田中正規ガバナーをお迎えして、豊田三好ロータリークラブとの合同例会を開催いたしました。



例会前の会長幹事懇談会では、豊田西ロータリークラブ・豊田三好ロータリークラブそれぞれの年度方針や、年度計画の内容についてお聞きいただきました。また田中ガバナーの年度方針や地区改革の問題など色々お話しいただきました。



それぞれのクラブが進めている年度計画の早期達成についてご指導いただきました、この件に尽きましては各クラブにて早々に検討し対応させていただきます。

この写真は当日の例会風景です。
 田中ガバナーが今年1月に参加された国際協議会の内容について、卓話をいただいているところです。ポリオ事業の維持の重要性*ロータリーの公共イメージの向上に努めることの重要性*6つの重点分野の事業を推進するグローバル補助金の活用促進等に関する事。そして今年度のガバナー方針《磨いて輝こう》の実践についてお話を頂きました。

なお今年度の国際大会が来年6月1日よりオーストラリア・シドニーで執り行われますが、それへの参加要請をいただきましたので、会員に度々呼びかけ参加者が増えるように努力いたします。

開催日 2013年8月20日(火) **報告者** 岡崎南RC 幹事 志賀 為宏
参加クラブ 岡崎南RC (ホスト)・岡崎城南RC

田中正規ガバナー、榊原勝俊地区幹事をお迎えし、合同ガバナー公式訪問例会を開催しました。例会に先立ち、11時30分より会長幹事懇談会が開催され、各クラブの現状報告と意見交換を行い、ガバナーからアドバイスを戴きました。



例会では、田中ガバナーは、ロータリーは各クラブが主体で、地区はそのサポートをする為のものであり、ガバナーはその地区のRIの役員であり、各クラブの助言者であり、RIの伝道者でもあります。また、ロータリーは世界に類の無い素晴らしい団体であり、地域や世界の発展の為に力を尽くせるのはロータリーしかないと言われました。

ロータリーは単なる奉仕団体や人道団体に留まるものではありません。多様な職業の会員基盤のおかげで他団体には見ることの出来ない課題や機会を捉え、職業スキルを生かして奉仕します。ロータリアンのブランドを体現し、まず自分がなぜロータリアンになったか、ロータリアンであることは自分にとってどのような意味があるのか今一度考えて下さい。皆さんと一年間、2760地区のキャッチフレーズである「磨いて輝こう」を意識し、ロータリーテーマを実践し有意義で達成感のある年度にしましょうと結ばれました。

充実した素晴らしい公式訪問に衷心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

開催日 2013年8月22日(木) **報告者** 東知多RC

参加クラブ 東知多RC(ホスト)・東海RC・大府RC

平成25年8月22日 田中正規ガバナー、地区幹事 榊原勝俊君をお迎えし、東海RC、大府RCと当東知多RCの合同でガバナー訪問を行いました。



田中ガバナーの卓話では、ロータリークラブの歴史をスライドショーを使用しとてもわかりやすく解説を頂きました。ポールハリスがロータリークラブを作った理由、4つのテストの意味、夫人との出会い、家族の絆、RCメンバーの絆、女性会員の誕生の歴史など、ロータリーの真髄と言える部分をご教示いただき、ご自身の使命はRC活性化することであるとのメッセージを力強くお伝えいただきました。ロータリークラブは、日本の全国大会がありません。国際大会に参加すると深い意味でロータリークラブが理解できます。費用や、時間などの問題で参加できる人に限りがありますが、世界を知り見分を深め大きな意味でのRCの理解をしていく事。また計画した事業は、3分の4でやり遂げるようにする。3月で完成をめざすと後の報告などもあり余裕をもって行う事ができる。目標を高くもって沢山の活動に意欲を持ち行う事などをお教示いただきました。東海クラブを除く大府クラブ、東知多クラブは会員増強が優先課題です。日々のロータリー活動を有意義なものにしていくことを再度ガバナーとともに誓った楽しい日でした。

開催日 2013年8月27日(火) **報告者** 名古屋錦RC

参加クラブ 名古屋錦RC(ホスト)・名古屋葵RC・名古屋北RC・名古屋名北RC・名古屋守山RC

8月27日(火)に田中正規ガバナーと榊原勝俊地区幹事をお迎えして、名古屋北RC、名古屋守山RC、名古屋名北RC、名古屋葵RC、名古屋アイリスRCと名古屋錦RCで、ガバナー公式訪問・6RC合同例会を開催しました。また、名古屋アイリスRCの皆様におかれましては、クラブ創立を心よりお祝い申し上げます。

例会前に開催された会長幹事懇談会では、田中ガバナーのお話の後、各クラブの現状と本年度の方針について、各会長から熱のこもった報告がありました。田中ガバナーからは、1年間を4半期に分けて、第3四半期までにプログラムの内容を達成して欲しい等のお話をされ、非常に厳しいながらも大変参考となる沢山のご教示をいただきました。また、田中ガバナーは、自身のご意見を一方的なお話になるのではなく、各クラブの様々な意見に耳を傾けようとされたため、各クラブより自由闊達な意見が続出し、時間が足らなくなる程の白熱した議論が交わされた懇談会となりました。

例会では、田中ガバナーがパワーポイントを使って今年度のガバナー方針並びに国際ロータリーのテーマについて分かり易く説明されました。当クラブとしましても、「磨いて 輝こう」のガバナー方針の下、会員の意識向上に努めるとともに、新たなメンバーの開拓に注力して行きたいと考えております。また、シドニーでの国際大会にはできるだけ沢山の参加者を募り、ガバナーナイトに参加させていただきたいと思っております。

今回のご来訪にお礼を申し上げますとともに、ご報告とさせていただきます。



開催日 2013年8月28日(水) **報告者** 稲沢RC幹事 永井 伸治

参加クラブ 稲沢RC(ホスト)・名古屋清須RC・尾張中央RC

RI 第 2760 地区ガバナー 田中正規様、地区幹事 榊原勝俊様のお二人をお招きし、名古屋清須ロータリークラブ、尾張中央ロータリークラブ、稲沢ロータリークラブの3クラブ合同でのガバナー公式訪問例会を稲沢ロータリークラブの例会場である尾張大國霊神社(國府宮)にて開催しました。

田中ガバナー、榊原地区幹事には、尾張総社である國府宮にお越しいただくという折角の機会でしたので、まず11時より尾張大國霊神社拝殿に昇殿していただき、RI 第 2760 地区と各クラブの益々の繁栄を祈念し、正式参拝をしていただきました。田中正規ガバナーに続き、3クラブの会長も揃って玉串奉奠をしていただきました。田中ガバナーは、「霊験灼かで、背筋も気持ちもすっきりと伸びたように感じました。本日のホストクラブである稲沢ロータリークラブが、このような場所で例会を開催されていることを羨ましく思います。」と述べてくださり、ホストを努めた稲沢ロータリークラブ会員として誇らしく思いました。その後、貴賓室にて3クラブ会長・幹事会を執り行い、田中ガバナーからのご指導を仰ぎ、更に、例会ではRI 会長ロン・D・バートン氏の情報を伝えていただきました。ユーモアを交えた卓話を拝聴でき、田中ガバナーのお優しいお人柄に触れることのできた貴重な時間でした。

そして、例会終了後には、國府宮拝殿前にてクラブ毎に田中ガバナー、榊原地区幹事を囲んでの記念撮影をして散会しました。

お越しいただきました全ての皆様方にご神徳がありますこととお祈りいたします。ありがとうございました。



2013.8.28 RI第2760地区 田中正規ガバナー公式訪問 3クラブ合同(稲沢・名古屋清須・尾張中央)



開催日 2013年8月30日(金) **報告者** 新城RC幹事 浅野 強

参加クラブ 新城RC(ホスト)・奥三河RC

残暑厳しい中、田中ガバナー、榊原地区幹事をお迎えして、奥三河RC、新城RC(ホスト)合同例会を開催させていただきました。例会前の会長・幹事懇談会は、田中ガバナーの誠実な人柄が伺えるご挨拶から始まり、各クラブの現状と本年度方針について



各会長より報告が行われ、その都度田中ガバナーより適切なアドバイスや温かいお言葉を頂戴するなど、終始和やかな雰囲気の中、短い時間でしたが、非常に内容の濃い懇談会でした。

新城RCが通常執り行う例会場での開催でしたが、多数のメンバー参加の中、ガバナー公式訪問と奥三河RCとの合同例会開催ということで、例会場も華やかな雰囲気になっておりました。拍手喝采の中、田中ガバナーの入場で合同例会が始まり、今年度国際ロータリーのテーマである「Engage Rotary Change Lives」、実践の年であり、是非行動を起こして頂きたいという田中ガバナーの思いの中、ロータリーの歴史から紐解き、わかりやすくお話をいただきました。また、ロータリークラブの存在理由についても触れられ、大いに刺激を受けました。本年度の活動も始まったばかりですので、ガバナー方針である「磨いて 輝こう」を基に新城RCらしい事業を進め、新城RCの存在価値を高めて参る所存です。

開催日 2013年9月3日(火) **報告者** 名古屋RC会長 大原 康之

参加クラブ 名古屋RC

9月3日、田中ガバナー、榊原地区幹事をお迎えして懇談会並びに例会を開催しました。

懇談会の場では、田中ガバナーのロータリー活動に対する熱意あるお考えや、田中ガバナーがRI方針の1つである「公共イメージと認知度の向上」の具体的活動の一環として、協賛するチャリティイベント『ワールドフード・ふれ愛フェスタ』に地区で協賛を決められたお考えを伺いました。また、本年度の名古屋ロータリークラブ各委員会の活動内容を報告し、助言をいただきました。

例会の卓話では今年度のRI戦略である重点項目、強調事項を踏まえて2760地区の重要項目として①会員の意識向上 ②クラブのパワーアップ ③地区改革 ④会員増強 を掲げた田中ガバナーのお考えを分かり易い資料で説明いただき、大変充実した例会となりました。ありがとうございました。



開催日 2013年9月4日(水) **報告者** 名古屋東南RC会長 玉木 大介

参加クラブ 名古屋東南RC(ホスト)・名古屋瑞穂RC・名古屋南RC・名古屋名南RC

去る9月4日、名古屋南RC、名古屋瑞穂RC、名古屋名南RC、名古屋東南RCとの4RC合同例会において、田中ガバナーの公式訪問が実施されました。

例会に先立ち、ガバナー、地区幹事をお迎えし、会長、幹事懇談会を行い、ロータリーに対する情熱あふれるご指導をいただき、またガバナーのお人柄に触れることができ、感銘を受けました。

例会はロータリーの歴史から地区方針まで多岐に渡る卓話を賜り、大変有意義でありました。感謝申し上げます。

まだまだこれから多忙な毎日を過ごされる事としますので、健康にご留意され、ご健闘をお祈りいたします。



開催日 2013年9月5日(木) **報告者** 一宮RC幹事 青山佳裕

参加クラブ 一宮RC (ホスト)・尾西RC

9月5日、田中正規ガバナーと榊原勝俊地区幹事のお二人に来訪頂き一宮ロータリークラブと尾西ロータリークラブの合同例会が開催された。例会前の会長幹事懇談会では私共2クラブの会員数、活動状況などをご報告



した後、ガバナーから今年度の2760地区の重点活動項目、特に和合ロータリークラブが主催される“ワールド・フード・フェスタ”において対外的にロータリークラブの活動の中のポリオ撲滅運動をPRしたい旨のお話があり2760地区全クラブからの協力、協賛をしてほしい旨の依頼があった。その他会員増強の観点から現在入会について一定の規約を設けている職業分類を見直そうとする動きもあるとのお話があった。

例会卓話では今年2月に米国サンデエゴの国際協議会にガバナーエレクトとして参加され、ロータリークラブがその地区のみならず世界の発展に寄与しているとの強い思いを持たれたとのお話があった。またポールハリス氏がロータリークラブを創立された当時のメンバーや建物等の珍しい写真が供覧され、ロータリークラブのブランド強化、公共イメージの向上のためには中核となる我々の価値観を強調していく事の重要性、若いリーダーを育てていく重要性など我々ロータリーメンバーにとって多くの示唆に富んだお話をいただいた。

開催日 2013年9月9日(月) **報告者** 名古屋中RC幹事 坪井進悟

参加クラブ 名古屋中RC (ホスト)・名古屋大須RC・名古屋栄RC

事前懇談会は、9月9日(月)例会前の午前11時20分から12時25分で和気藹々の中にも整然と行なわれ、冒頭田中ガバナーよりシカゴでの規定審議会での変更点をはじめガバナー方針に基づきご挨拶を頂きました。その後各クラブ会長・幹事より本年度の計画が発表され、田中ガバナー・榊原地区幹事よりご指導を戴きました。

例会における田中ガバナーの卓話は、今年度のR.I.会長ロン D. バートンさんの紹介とテーマ「ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES」から、日本語で「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」と訳され、田中ガバナーは「ロータリーに積極的に参加し、自分と周りを磨き上げ、輝かしい人生に変えていこう」と話されました。

続いて田中ガバナーから、R.I.会長のR.I.の戦略計画、財団の未来の夢計画から重点項目として、「クラブのサポート強化」「人道的奉仕の重点化と増加」「公共イメージと認知度の向上」の3点について判りやすく話されました。

さらにブランドの強化について、ロータリーとは何であるか、何をしている団体かをロータリアン以外の人にも伝え、活動と目標を多くの人々に伝える方法を改善すること。ロータリーのルーツを伝え、ロータリーのユニークさを伝え、ロータリーのメッセージを伝えること。それがロータリアンやクラブの意欲を高めるようになると話されました。

最後に、地区の重点項目について、「会員意識の向上」「クラブのパワーアップ」「地区の改革」「会員増強」を挙げられ卓話を終了されました。改めて今年度のロータリー活動を確認、認識出来た充実した例会でした。



開催日 2013年9月10日(火) **報告者** 豊橋北RC会長 谷山 勉

参加クラブ 豊橋北RC (ホスト)・豊川RC・豊川宝飯RC

本日、田中正規ガバナー、榊原勝俊地区幹事をお迎えし、豊川RC・豊川宝飯RC・豊橋北RC、3クラブ合同のガバナー公式訪問例会を行いました。例会開始前に、ガバナーとクラブ会長・幹事懇談会があり、田中ガバナーからは、RI規約変更の件、ロータリーの友がウェブ配信される件等のお話をいただき、各クラブとコンセンサスを取るためにも、ガバナー月信はぜひ読んでいただきたい旨の依頼がありました。3クラブの会長から、ガバナーにクラブの方針、活動状況等のやり取りが、和やかな雰囲気の中で行われ、田中ガバナーの気さくで、温厚な、お人柄がうかがえました。



ガバナー・地区幹事と3クラブ会長・幹事懇談会



田中ガバナー・榊原地区幹事を囲んで(例会場にて)

場を、例会場に移し、120名を超える会員でガバナー、地区幹事をお迎えし、3クラブの会長が、訪問歓迎、クラブの活動方針・状況について報告しました。例会での、田中ガバナーは、会員を前に、RIの源流について、威風堂々と、わかりやすく語っていただきました。勉強熱心なガバナーの教えに、我々は、得るところ、学ぶところ大でした。

ロン・バートンRI会長の「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」、田中正規ガバナーの「磨いて 輝こう」とても意味深い言葉だと思います。ロータリアンとして、磨かれた奉仕をし、自身が輝き、豊かな人生となるよう、自らも、さらに磨きをかけます。

312号

文庫通信

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2丁目6番15号 黒龍芝公園ビル3階
TEL 03-3433-6456 FAX 03-3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp/>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

「講演」より

- ◎ 「日本人が知るべき、日本人の精神・美しさ・誇りとは…」 竹田恒泰 2013 6p (D.2600 地区大会報告書)
- ◎ 「チーム力」 柿本倫明 2013 5p (D.2600 中信第二グループIM報告書)
- ◎ 「"超"ものづくりへの挑戦-これからの100年をデザインする」 奥山清行 2012 27p (D.2550 地区大会記念誌)
- ◎ 「動物と人 共に生きる」 伊藤年一 2012 7p (D.2750 インターアクト年次大会報告書)
- ◎ 「思いやりの気持ちが平和をつくる」 紺野美沙子 2013 2p (D.2760 地区大会記録誌)
- ◎ 「進化するX線技術と社会へのインパクト」 村松康司 2013 2p (D.2680 西播第2グループIMReport)
- ◎ 「私の登った外国の山々」 渡辺玉枝 2013 4p (米山梅吉記念館館報21号)
- ◎ 「『荒城の月』原曲」 岡村健 2012 4p (福岡南R.C.会報)
- ◎ 「『故郷：ふるさと』～柳の下のどじょう?」 岡村健 2012 6p (福岡南R.C.会報)

[上記申込先：ロータリー文庫]



2014年RI国際大会に田中ガバナーと一緒に出席しよう！

日時：2014年6月1日～4日 場所：オーストラリア シドニーにて



ロン・バートン
2013-14年度RI会長

ロータリー・ファミリーの皆さま

こんにちは。2014年の第105回ロータリー国際大会は、2014年6月1～4日、オーストラリアのシドニーで開催されます。皆さまとシドニーでお会いし、「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」の2013-14年度テーマを実現できることを心から願っております。

国際都市のシドニーは、東西を結ぶ一つの拠点と言えるでしょう。街中ではシドニー・オペラハウスやハーバーブリッジの壮観な建造物を楽しみ、都市部から足を延ばすと光あふれるビーチやブルーマウンテンの大自然を満喫することができます。ワインの産地、ハンター・バレーを訪れるのもよいでしょう。大会前の3日間と、大会後の1日間は、ニューサウスウェールズ州政府から提供される無料の公共交通機関サービスを利用して、さまざまな場所を訪れることができます。オーストラリア国内には、グレート・バリア・リーフ、グレート・オーシャン・ロード、キャンベラ、メルボルン、ブリズベン、ゴールド・コースト、アデレード、パースなどの素晴らしい観光地がたくさんあり、お好みに合わせて素敵な旅をご計画ください。

ロータリーだからこそ得られる楽しみや親睦、貴重なプログラム、世界レベルのエンターテイメントと郷土料理、そしてオーストラリアの大自然を体験するためにも、ぜひ国際大会にご登録ください。「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」のテーマを通じて、一緒に最高の時を楽しみましょう。

※登録の方法については、ガバナー事務所までお問い合わせください。

TEL 0563-53-2761 FAX 0563-77-3658 E-mail governor13-14@rotary2760.org

第2760地区 田中ガバナーを囲む夕食会のご案内

- ◆日時：2014年6月1日（日）
 - 19：00 集合・受付
 - 記念写真撮影
 - 19：30 ガバナーを囲む夕食会（着座・定席）
 - 22：00 閉会
- ◆場 所：ヒルトン シドニー（HILTON SYDNEY）
 - 488 GEORGE STREET, SYDNEY NSW 2000, AUSTRALIA
 - TEL: (02) 92662000
 - ※会場詳細は後日ご連絡申し上げます
- ◆登録料：12,000円
- ◆締切り：2013年11月末日



2013～2014年度 国際ロータリー第2760地区 地区大会のご案内

- 日程 大会第1日目／2013年11月23日(土) 15:30 開会
大会第2日目／2013年11月24日(日) 12:45 開会
- 会場 ウェスティンナゴヤキャッスル
〒451-8551 愛知県名古屋市西区樋の口町3番19号 TEL (052) 521-2121
- 登録料 〈本会議〉 会員 12,000円 ご家族 6,000円
〈RI会長代理ご夫婦歓迎晩餐会〉 会員 18,000円

大会プログラム

第1日目 2013年11月23日 [土]

- 13:00 地区指導者育成セミナー
- 14:00 地区諮問委員会
-
- 15:00 本会議登録受付
- 15:30 本会議第1日目開会
点鐘
国歌「君が代」
ロータリーソング「我等の生業」
開会のことば
RI会長代理ご夫妻紹介
特別出席者紹介
出席クラブ紹介
主催者挨拶
RI会長代理挨拶
大会議事
報告事項
- 17:15 閉会・点鐘
- 17:30 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会受付
- 17:45 オープニング
開会のことば
乾杯
会食・歓談
- 20:00 閉会

第2日目 2013年11月24日 [日]

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 10:30 本会議登録受付 11:00 RI会長代理主催顕彰昼食会 12:45 本会議第2日目開会
点鐘
国家「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」
開会のことば
RI会長代理ご夫妻紹介
特別出席者紹介
出席クラブ紹介
物故会員黙祷
主催者挨拶並びに現況報告
RI会長代理メッセージ並びに現況報告
記念事業発表・目録贈呈
来賓祝辞
感謝状及び記念品贈呈・表彰
大会決議報告
委員会報告
ガバナーエレクト紹介
ガバナーエレクト挨拶
ガバナーノミニ紹介
次年度地区大会ホストクラブ紹介
次年度地区大会ホストクラブ代表挨拶 | <ul style="list-style-type: none"> 15:45 記念講演
「グローバル時代の企業経営」
講師：張 富士夫氏
(トヨタ自動車㈱ 名誉会長)
謝辞
RI会長代理講評 17:30 閉会・点鐘 |
|--|---|

ファミリープログラム

11月24日
(9:30～14:30)
徳川美術館 観賞

国際ロータリー第2760地区 2013-2014年度 地区大会事務局

ホストクラブ 名古屋昭和ロータリークラブ 〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目6番5号 丸越ビル6F

[2013-2014年度地区大会事務局] TEL(052)241-7050 E-mail nagoya-showarc2013@seagreen.ocn.ne.jp

[名古屋昭和ロータリークラブ事務局] TEL(052)241-7522 FAX(052)241-7521 E-mail nagoya-showarc1992@biscuit.ocn.ne.jp

みんなに
紹介しよう

ロータリーの活性化

ロータリーを生き生きと表現するための新しいツール



「ロータリーとは何か」。この質問を10人のロータリアンに投げかけると、皆少し迷った後で、10通りの答えが返ってくる……。過去2年間に世界中で行われたフォーカスグループから、こんな声が挙がりました。クラブのホームページを見ても、同一団体のクラブのものとは思えないほど、多種多様です。

ウェブサイトのデザインやメッセージに一貫性がなければ、一般の人がロータリーとは何なのか理解できなかつたとしても、無理はありません。フォーカスグループでも、ロータリーをよく知らない人がほとんどで、ロータリーの活動実績についても一般に認識が不十分であることが分かりました。

そこで、ロータリーのアイデンティティをより明確にし、ロータリー独自の強みは何なのかを調べる取り組みが始まりました。まず分かったのは、「ロータリアンは地元地域との絆を大切にしている」ということです。ロータリーでは、リーダーのネットワークに加わり、情報や意見を分かちあい、仲間とともに地元地域のために行動することができる。このシンプルなメッセージが効果的に伝えられれば、入会者が増えるばかりでなく、既存会員の参加への熱意も高まるはずで

す。デザインやメッセージに統一感を与えるために、ロータリーでは、新しいデザインや「ボイス」（表現のトーンやスタイル）を取り入れる試みを開始しました（既に本ニュースレターとロータリーの新しいウェブサイトにも反映されています）。

新しいロゴ、フォント、色の使用に関するガイドラインをクラブや地区のホームページや印刷物のデザインに適用すれば、ロータリー全体でデザインに一貫性がもたらされるでしょう。今後、クラブや地区のホームページやソーシャルメディア用に、ダウンロード可能なロゴや視覚的素材がロータリーのウェブサイトに掲載される予定です。



加納パストガバナーを偲んで

国際ロータリー第2760地区
2013—14年度ガバナー 田中 正規

国際ロータリー第2760地区を代表してパストガバナー、医療法人知泉会加納病院理事長故加納泉先生に慎んでお別れのご挨拶を申し上げます。

9月18日午前8時、先生ご逝去の一報を受け取りました。あまりの突然さに驚いて、しばらく声も出ませんでした。誠に痛恨の極みです。3年前から手術でお声が出なくなられ、御不自由をされていましたが、その他はお元気で、ロータリークラブの例会、地区諮問委員会、7月の米山奨学委員会にもお元気で出席され、筆談でいろいろご指導いただきました。その後、肺炎にて名城病院に入院されておられましたが、良くなってすぐ戻られるとお聞きしていました。

先生は昭和27年名古屋大学医学部を卒業され、その後名古屋大学文部教官となられ、医学博士となり昭和39年講師になられました。昭和41年医療法人知泉会加納病院院長となられ、平成6年には愛知県産婦人科医会会長を勤められました。

ロータリーは昭和45年1月5日名古屋中ロータリークラブに入会され、昭和57年会長に就任されました。平成元年には名古屋第一分区代理、平成3年にガバナーを勤められました。ガバナーを終わった後も地区カウンセラーとして、一生懸命働かれ、貢献されました。先生の真摯な態度にはまったく頭が下がるばかりです。ロータリーをこよなく愛し、「ロータリーは各クラブが基本だよ」「貴方はロータリーのことを家族に話していますか?」「ロータリアンにとって最も大切なのは、家族です。次に職業です。その次にロータリーを趣味などの前にしましょう。」と常々言われていました。

しかし、もう先生からのメッセージはありません。尊敬するロータリアンとして同業の先輩として、人生の先輩として、先生に少しでも追いつくように私たちは頑張る所存であります。医療法人知泉会加納病院はもうすでにご長男の加納武雄先生が立派な産婦人科医としてご活躍されています。

どうぞ先生安らかに眠りください。

ここにご生前の御遺徳と御功績をしのび哀悼の誠をささげて深くご冥福をお祈りします。

残されたご家族様にとこしえの幸あらんことを祈ってやみません。

平成25年9月21日

[生年月日]	1928年(昭和3年)4月23日生	[ロータリー歴]	1970年(昭和45年)1月5日 入会
[所属クラブ]	名古屋中ロータリークラブ		1982~83年 クラブ会長(第14代)
[職業分類]	産婦人科		
[勤務先名]	加納産婦人科	地区	
[役職]	理事長	1989~90年	名古屋第一分区代理
[経歴]	1945年(昭和20年) 愛知県第一中学校卒業	1990~91年	ガバナーノミニー
	1948年(昭和23年) 第八高等学校卒業	1991~92年	ガバナー
	1952年(昭和27年) 名古屋大学医学部卒業	1992~	諮問委員会
	1956年(昭和31年) 名古屋大学医学部文部教官	1999~	米山奨学委員会カウンセラー
	1957年(昭和32年) 医学博士		
	1964年(昭和39年) 名古屋大学医学部講師	ポールハリスフェロー	
	1966年(昭和41年) 医療法人知泉会加納病院院長	米山功労者	
	1982年(昭和57年) 愛知県産婦人科医会理事		
	1990年(平成2年) 日本産科婦人科学会功労会員		
	1991年(平成3年) 医療法人知泉会加納病院理事長		
	1993年(平成5年) 日本母性保護医協会理事		
	1994年(平成6年) 愛知県産婦人科医会々長		



広報
委員会の

よもやま話

No.15

[第2760地区広報委員会]

委員長:尾本 和弘(名古屋東南) 副委員長:佐久間 武美(雑誌)(豊橋北) 池森 由幸(Web)(名古屋千種) 田中 粹人(管理)(豊川)
委員:岡田 邦義(岡崎) 堀尾 明史(尾張中央) 堀田 力男(津島) 松崎 美都子(名古屋守山) 城野 八代江(名古屋名駅)
志水 ひろみ(春日井) 坂野 弘(岡崎東) 糸井 学(名古屋みなと) 杉浦 令淑(名古屋大須) 平野 好道(名古屋瑞穂)

2013年11月2～4日に「ワールドフード・ふれ愛フェスタ(略称:WFF)」が開催されます。地区ガバナー事務所から皆さまのクラブに協力要請があったことと思います。これは、和合ロータリークラブが中心に企画されたフェスティバルです。国際ロータリーで推奨されている、ロータリー活動の公共イメージ促進事業の一環で、既に海外で実施されている企画の一種です。

昨年、田原パシフィック・ロータリークラブが復興支援事業として「大船渡市さんまフェス in 田原」と題した「大船渡直送さんまの焼きたてを食べて元気になろう!」という企画を行いました。これも、広くロータリー活動を知らしめる大変良い企画でありましたので、マスコミ各社がその活動を取り上げて報道してくださいました。

今回のWFFは、和合ロータリークラブの福田哲三会員がカナダで開催された、Canada Etobicoke R.C.(7070地区)の「リブフェスタ」に触発されて企画された素晴らしい社会奉仕活動であり、同時に、ロータリーに対しての一般市民の認識と理解を深める強力な広報活動でもあります。田中ガバナーの肝いりもあって、当2760地区を上げての事業に発展した画期的な企画です。

地区事業として行うことによって、国際ロータリーから広報補助金の申請を行うことができる推奨事業ですが、それ故に事業規模が大きく、多方面との調整があって、なかなか実現に漕ぎ着けるのは至難の業です。そこを今回は、福田哲三会員(和合ロータリー)が実行委員長として辣腕を振るい、和合ロータリーのメンバーが丸丸となって企画・運営をされ、実現に漕ぎ着けた経緯があります。この企画に、地区青少年奉仕委員会、地区ローターアクト委員会、地区インターアクト委員会、地区青少年交換委員会、米山奨学委員会、そして地区広報委員会も加わり、正

に2760地区を上げての企画に成長しました。当日は、交換留学生、米山奨学生、インターアクト、ローターアクトの面々もお手伝い下さることになっています。このイベントでの収益金や当日会場で寄せられた寄付金は地区の奉仕事業資金に充てられることになっています。地区内ロータリークラブの会員諸氏におかれましては、是非、当日会場にお越し下さってこのイベントの雰囲気味わって下さい。そして、これを参考にされて、次の企画を各々胸に描かれて次年度以降に計画されることを念じて止みません。さあ、皆さん、まずは参加してみてください!



有線TV局、ラジオ局、新聞などメディアを使って広く告知。
25年以上続けて開催しており、地元ではすっかり認知されたイベント。



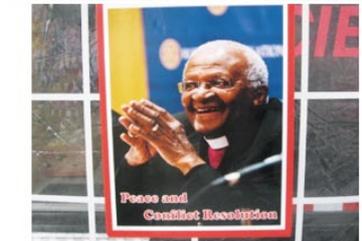
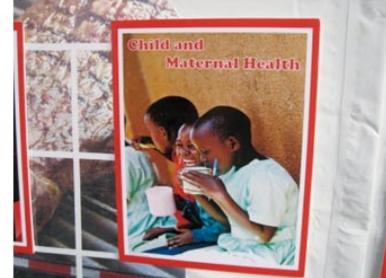
〈参考例〉 Canada Etobicoke RC (7070地区) の「リブフェスタ」
4日間で20万人入場。25万ドルを集める大きなチャリティイベント。





ロータリーブース ロータリーの活動をPR

広く一般市民のロータリーに対する理解と愛着が育まれる。



黄色いシャツはボランティア





19th ALL JAPAN ROTARY CLUB FRIENDSHIP-CHORUS FESTIVAL



第19回
全日本ロータリークラブ

親睦合唱祭

(東日本大震災チャリティコンサート2014)

皆様から頂いた義援金は、全てあしなが育英会に寄付させていただきます。

平成26年6月7日(土)

受付10:00 開演12:00

愛知県芸術劇場コンサートホール

名古屋市東区東桜一丁目13番2号 TEL(052)971-5511 (代表)



懇親会 名古屋東急ホテル

名古屋市中区栄4丁目6-8 TEL(052)251-2411

18:30~20:30

主催 名古屋地区RC合唱団連合会

会長 盛田 和昭

主幹 名古屋大須ロータリークラブ

名古屋名南RC混声合唱団 (名古屋名南 RC)

メー・アカンターレ (名古屋東南 RC)

ヨール・カメリア (名古屋名駅 RC)

ヨール・スイーツ (あま RC)

KIRARA (西尾 KIRARA RC)

オオスシンガーズ (名古屋大須 RC)

ヨール・ロータリー名古屋 (第2760地区 15RC)



会員数及び出席報告 (平成25年8月末)

	クラブ名	会員数			当月 女性	入会		退会		例 会 数	8月 出席率
		2013年 7月1日	2013年 7/1女性	2013年 8月末日		8月	累計	8月	累計		
南尾張分区	半田	61	3	64	3	0	3	0	0	4	97.82%
	常滑	40	0	41	0	0	1	0	0	4	97.31%
	東海	47	1	52	1	0	5	0	0	3	96.79%
	東知多	20	1	20	1	0	0	0	0	4	75.56%
	半田南	37	1	37	1	0	0	0	0	3	98.15%
	知多	28	2	28	3	0	1	0	1	3	92.50%
	大府	18	1	18	1	0	0	0	0	4	74.27%
	7RC	251	9	260	10	0	10	0	1		90.34%
	西尾張分区	一宮	86	1	90	1	1	4	0	0	4
津島		67	4	67	4	0	0	0	0	4	97.59%
尾西		21	1	21	1	0	0	0	0	3	92.06%
一宮北		40	2	40	2	0	0	0	0	4	93.48%
稲沢		56	0	56	0	0	0	0	0	3	90.66%
あま		79	2	80	2	0	1	0	0	3	100.00%
名古屋清須		27	0	29	1	0	3	1	1	4	89.05%
尾張中央		33	0	33	0	0	0	0	0	3	92.46%
一宮中央		42	7	43	7	1	1	0	0	3	94.50%
9RC	451	17	459	18	2	9	1	1		94.21%	
東尾張分区	瀬戸	62	5	62	5	0	0	0	0	3	96.17%
	犬山	59	1	60	1	0	1	0	0	3	100.00%
	江南	48	1	48	1	0	0	0	0	4	95.45%
	小牧	25	1	28	1	0	3	0	0	3	87.83%
	春日井	51	2	54	2	0	3	0	0	4	96.70%
	尾張旭	25	1	27	1	1	2	0	0	4	97.15%
	名古屋空港	53	1	54	1	0	1	0	0	3	100.00%
	瀬戸北	70	8	70	8	0	0	0	0	3	100.00%
	岩倉	16	1	16	1	0	0	0	0	3	93.75%
	名古屋城北	31	4	33	4	0	2	0	0	3	92.29%
	愛知長久手	20	5	21	5	0	1	0	0	3	93.65%
	11RC	460	30	473	30	1	13	0	0		95.73%
	西名古屋分区	名古屋	185	0	190	0	1	6	1	1	3
名古屋西		92	0	96	0	1	4	0	0	4	90.96%
名古屋南		117	0	118	0	0	1	0	0	3	95.71%
名古屋みなと		68	0	68	0	0	0	0	0	4	100.00%
名古屋東南		81	7	86	7	0	5	0	0	3	86.49%
名古屋中		133	0	133	0	0	1	1	1	3	97.49%
名古屋瑞穂		64	0	63	0	0	0	0	1	4	93.41%
名古屋大須		62	7	64	7	2	2	0	0	5	89.35%
名古屋栄		78	0	82	0	1	4	0	0	3	92.35%
名古屋名南		55	7	56	7	0	1	0	0	3	93.84%
名古屋名駅		80	6	86	6	3	6	0	0	3	98.36%
名古屋丸の内		41	4	42	4	0	1	0	0	4	94.77%
中部名古屋みらい		24	7	24	7	0	0	0	0	3	51.39%
13RC		1,080	38	1,108	38	8	31	2	3		90.49%

	クラブ名	会員数			当月 女性	入会		退会		例 会 数	8月 出席率
		2013年 7月1日	2013年 7/1女性	2013年 8月末日		8月	累計	8月	累計		
東名古屋分区	名古屋北	91	0	91	0	0	0	0	0	4	97.29%
	名古屋東	83	0	86	0	0	3	0	0	3	91.76%
	名古屋守山	49	2	49	2	0	0	0	0	3	80.01%
	名古屋和合	103	0	103	0	0	0	0	0	3	85.79%
	名古屋名東	61	8	62	8	1	1	0	0	3	93.84%
	名古屋名北	37	4	37	4	0	0	0	0	3	100.00%
	名古屋千種	36	2	39	3	1	3	0	0	3	96.96%
	名古屋昭和	51	1	54	1	1	3	0	0	3	95.57%
	名古屋錦	33	10	33	10	0	0	0	0	3	87.62%
	名古屋東山	33	4	33	4	0	0	0	0	3	92.71%
	名古屋葵	20	0	20	0	0	1	0	1	4	68.75%
	名古屋アイリス	33	12	33	12	0	0	0	0	3	81.82%
	12RC	630	43	640	44	3	11	0	1		89.34%
東三河分区	豊橋	118	3	119	3	1	1	0	0	4	92.23%
	蒲郡	57	0	60	0	0	3	0	0	4	91.03%
	豊橋北	77	4	79	4	0	2	0	0	3	94.96%
	豊川	71	1	72	1	1	1	0	0	3	97.06%
	田原	45	1	46	1	0	2	0	1	4	89.01%
	豊橋南	58	0	57	0	0	0	1	1	3	94.01%
	新城	44	1	44	1	0	0	0	0	4	81.74%
	渥美	32	0	33	0	0	1	0	0	3	87.50%
	奥三河	15	3	15	3	0	0	0	0	3	92.86%
	豊川宝飯	57	3	57	3	0	0	0	0	3	91.78%
	豊橋ゴールデン	63	1	66	2	3	3	0	0	4	95.23%
	田原パンフィック	49	2	50	2	0	1	0	0	3	95.33%
	豊橋東	43	0	43	0	0	0	0	0	4	100.00%
13RC	729	19	741	20	5	14	1	2		92.52%	
西三河中分区	岡崎	81	3	83	3	2	2	0	0	3	100.00%
	豊田	85	0	88	0	1	3	0	0	4	98.82%
	岡崎南	95	2	96	2	0	1	0	0	4	97.70%
	豊田西	96	1	97	1	1	1	0	0	3	97.34%
	岡崎東	60	0	61	0	0	1	0	0	4	97.36%
	豊田東	73	0	76	0	2	3	0	0	3	94.91%
	岡崎城南	72	0	73	0	0	1	0	0	3	97.45%
	豊田三好	21	0	21	0	0	0	0	0	3	89.38%
豊田中	42	6	43	6	1	1	0	0	4	98.13%	
9RC	625	12	638	12	7	13	0	0		96.79%	
西三河分区	刈谷	95	4	98	4	3	3	0	0	3	100.00%
	安城	58	4	59	4	0	1	0	0	4	93.91%
	西尾	75	2	75	2	0	0	0	0	3	95.31%
	碧南	63	3	66	3	0	3	0	0	3	83.68%
	西尾一色	29	0	28	0	0	0	1	1	4	81.15%
	高浜	34	2	34	2	0	0	0	0	3	100.00%
	知立	61	0	62	0	0	1	0	0	3	100.00%
	西尾KIRARA	58	1	58	1	0	0	0	0	4	96.74%
	三河安城	63	6	64	6	0	1	0	0	3	92.59%
	9RC	536	22	544	22	3	9	1	1		93.71%

	クラブ	平均
平均出席率	83	92.89%

地区内クラブ数 83RC	2013年7月1日会員数		増加会員数(累計)	
	4,762名	内女性 190名	110名	
	8月末会員数	4,863名	内女性 194名	減少会員数(累計)
当月平均出席率	92.89%		101名	

8月	入会	退会	純増
	29名	5名	24名



一色の大提灯 《諏訪神社と大提灯》

現在の一色町一色の地は、永禄年間(1558～1569)には既に開拓され民の生活が営まれていたが、土地の鎮守がないため村人が相談の上、一祠を設けようということになった。そこで徳川氏の重臣鳥居伊賀守の一族の裔によって信濃国諏訪大明神の分霊を勧進されたのが諏訪神社の始まりだという。平常の諏訪神社は、広い境内に人影も疎らで、やけに白々と落ち着いたたたずまいである。それが毎年8月の祭礼の日には、一転して喧騒の埧塙と化す。そびえ立つ屋形に張ら



れた大提灯は見る者を圧倒し、闇に浮かぶ幻想的な絵巻は時間の経つのすら忘れさせる。一体どうしてこのような祭が始まったのか、史料をひもといてみよう。

西尾藩の重臣・菅家^{かん}に伝わる『西尾史料輯集』によれば、こんなふうである。

大提灯祭の起源は正親町天皇の御宇に溯る。今でこそ西三河における名邑として商工業栄え又漁業の盛んなこと県下一、二の称ある所であるが、昔時は三河湾沿いの淋しい一漁村にすぎなかった。その頃この海辺に夜毎に海魔が現れ、田畑を荒らし、人畜を害し、その被害頗る夥しかったので、漁夫はこれを恐れ悲しみ農夫はこれを憂い嘆き、神前に集って魔除の剣を供え大篝火を焚いて終夜悪魔退散の祈願をこめた。それ以来被害全く跡を絶ったので村人は大いに喜び以降毎年その祈願の日すなわち8月26、27日を祭日と、大篝火を供えたのであった。現にこの神域近くの一帯は海魔に所縁のある間浜^{まはま}(魔浜)という地名

である。その後一色の地も次第に発展し人家も稠密となってきたので従来の大篝火では危険でもあり且又不便でもあるので大提灯に代えたのである。

もちろん最初の提灯は現在のような大きなものではなかったが何時しか六組(上、中、大宝、宮前、諏訪、間浜)の各々が互いにその大きさを競い、様々な弊害が生じたので、安政3(1856)年に時の領主三河国西尾藩主松平乗全より、提灯の大きさは一丈二尺と定め、これより大きくしたものは罰するというきついお達しが下った。しかしこれを守ったのは諏訪組のみで、宮前、間浜組に至っては倍する大きさにしてしまった。そのため間浜組の提灯は7年間吊すことを禁じられ、世話人が入牢したことさえあったという。お祭りの競い合いに領主まで乗り出すのも面白いが、浜っ子の威勢を感じさせるこのエピソードが何とも痛快である。

お詫びと追加

12 - 13 年度ガバナー月信最終号 91 ページの、「2012～2013 年度米山功労者 (マルチプル)」に一宮北 R C 水野憲司様のお名前が記載漏れでしたので、お詫びして追加致します。